

楠見西小学校だより

平成 25(2013)年 2 月 1 日



暦の上では、もうすぐ春！

2月4日は立春。その前日の3日は節分。寒さ厳しい毎日が続いていますが、春はもうそこまでやってきています。

校庭の木々や草花たちも、芽を出したり、つぼみを付けたりと春のその時にそなえて、じっと我慢しながら用意を調えているようです。

風邪やインフルエンザで欠席する児童が、本校でも先週あたりから出てきました。県内・市内では学級閉鎖となっているところがあります。学校では、引き続き「手洗い・うがい」「教室の換気」「規則正しい生活」等の指導を行っていきます。ご家庭でも、「睡眠時間の確保」「栄養バランスのとれた食事」等のご指導・ご協力も引き続きよろしくお願い致します。

避難訓練を実施しました

1月22日(火)に、「校内に不審者が侵入した」ことを想定した避難訓練を実施しました。1学期は火災発生を想定、2学期の地震が発生し、その後津波警報が発令されたことを想定した訓練に続き、本年度3回目の避難訓練でした。

今回は、予告をして避難方法等は事前に指導しましたが、どの学級に侵入するかは誰も知らず、侵入した学級の担任が非常ボタンを押して職員室で侵入箇所を特定し、全校に暗号を使って放送で知らせ、職員が教室に駆けつけるとともに、子どもたちは、とりあえず職員室に避難させました。不審者を確保した後、全員が体育館に集合し、講評を行いました。

子どもたちは、お：おさない は：はしらない し：しゃべらない をまもり、放送や担任等の指示に従って避難できました。

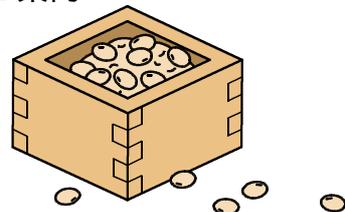
避難終了後の講評で、「一つしかない大切な自分の命を守るための訓練である。」「もしもの時には訓練でのことを思い出して落ち着いて行動できるように。」との指導をしていますので、地震や火事等の緊急時とあわせて、ご家庭でも機会を見つけてご指導をお願いいたします。

「紀の国スペシャル 犠牲者”ゼロ”をめざして」(NHK総合)再放送のご案内

平成25年2月6日(水)午後3時15分～午後3時58分

この番組に登場する片田先生は、和歌山県の子どもたちが学んでいる防災の授業の監修者です。先生のお話には、「自分のいのちは、自分で守る。」ための知恵がたくさん詰まっています。

子どもの命を守るために、保護者の皆様に見ていただきたい番組ですのでご案内いたします。

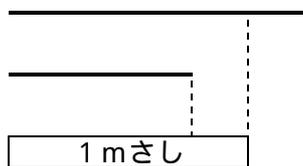


おジャマします。授業&お仕事拝見！

このコーナーでは、先生方の授業を紹介していきます。日頃の授業のひとつコマですが、授業内容の一部です。ご家庭で子どもさんとの会話や他学年の授業の様子を知る手がかりにしてください

2年 算数 「1mはどれくらいチャンピオン」

ものさしを使わずに、チョークで1mの長さの線を書きます。後で、先生がものさしを使い1mにどれだけ近い長さの線を書けたか調べていきます。



「1m」と言う長さは、2年生にとって決して短い長さではありませんが、子どもたちは、めいめい自分の思ったとおりに、1mの線を引きます。先生が、ものさしを当てるたびに歓声が上がりました。その後で、紙テープで1mを計り取り、自分の身長と比較します。このような学習を通して、長さの単位を体得していきます。

学校だよりに対するご意見や感想、学校だよりを通じて保護者の皆様には知らせたいことなどありましたら、お子様を通じてでも結構ですので学校に届けていただければありがたいです。(畑 聡秀)